



国立循環器病研究センター 入院のご案内

電 話

平日 8時30分～17時15分 06 (6170) 1070

〔 夜間・土曜日・日曜日・祝祭日・緊急時（年末年始を含む） 〕

06 (6170) 1542 または 06 (6170) 1543

〒564-8565 大阪府吹田市岸部新町6番1号

<http://www.ncvc.go.jp/>



National Cerebral and Cardiovascular Center

理 念

私たちは、国民の健康と幸福のため、
高度専門医療研究センターとして循環器疾患の究明と制圧に挑みます。

基本方針

1. 循環器病のモデル医療や世界の先端に立つ高度先駆的医療を提供します。
2. 透明性と高い倫理性に基づいた安全で質の高い医療を実現します。
3. 研究所と病院が一体となって循環器病の最先端の研究を推進します。
4. 循環器病医療にかかわるさまざまな専門家とリーダーを育成します。
5. 全職員が誇りとやりがいを持って働ける環境づくりを実践します。

目 次

入院される患者さんへ	3
入院の手続きとご案内	4
入院前～入院当日の事務手続きまで	4
①入院日のご連絡について	
②入院当日は、まず患者サポートセンターへお越しください	
③入院時の持ち物	
④患者さんの安全確保・誤認防止について	
院内感染予防についてのお願い	6
入院中	7
①寝具・食事など	
②転院等についてのお願い	
③特別室ご利用にあたってのお知らせとお願い	
④面会について	
⑤入院についてのお問い合わせ・プライバシーについて	
⑥医療相談等	
⑦快適な入院生活のために	
⑧携帯電話・スマートフォン等の使用について	
⑨ボランティアについて	
⑩ご寄付について	
入院費のお支払い・退院	13
①ご請求の時期とお支払い、退院手続きについて	
②日本国内で有効な保険証をお持ちでない方へ	
③入院中の住所や保険証の変更などについて	
④院内の ATM（現金自動預払機）について	
個人情報の取り扱いについて	15
個人情報の利用目的	15
①患者さんへ医療の提供に必要な利用目的	
②医学研究・医学教育のための利用目的	
③その他の利用	
診療情報の提供（カルテ開示）について	16
病院案内図（2階）	17
各階構成図（概略）	18
「北大阪健康医療都市」案内	19
交通アクセス	19

入院される患者さんへ

わが国は、生活環境の改善や医学の進歩等により平均寿命が著しく伸び、世界有数の長寿の国になりました。しかしながら循環器疾患は、わが国における死亡数の第1位を占めており、健康寿命の達成と共に1日も早いその制圧が望まれております。

私たち、国立研究開発法人国立循環器病研究センターでは、循環器疾患の制圧を図るため、その原因を明らかにするとともに、診断・治療や予防医学の技術等の更なる向上を目的として、職員一丸となって日夜努力しているところであります。

【 医療の基本 】

私たちは、患者さんと医療者が情報と責任を共有して意思決定を行い、一緒になって、診断・治療に取り組むことが、医療の基本と考えています。

このような「患者さんと医療者のパートナーシップ」の下で最善の医療を実践していきます。

【 医療を受けられる方の権利 】

- 安全で良質な医療を受けられます。
- 納得のいく説明と十分な情報が受けられます。
- 個人の情報は尊重され守られます。
- 自らの意思で検査・治療を選択（拒否を含む）あるいはその撤回ができます。
- セカンドオピニオンを求めることができます。
- 診療録の開示を求めることができます。

【 医療を受けられる方へのお願い 】

- 病気についての正確な情報を医療者に伝えてください。
- 快適な医療環境を保つために病院の規則をお守りください。
- 病院における研修・教育・研究・バイオバンクにご理解・ご協力をお願いします。
- 病理解剖や移植を目的とした臓器組織提供についてもご理解ください。

【 臨床倫理の方針 】

- 医療を受けられる方々の人権、意思、信仰の自由等を尊重します。
- 医療を受けられる方々に公正で有益な医療を提供します。
- 先進医療、生命の尊厳等の問題について十分に審議した上で医療を提供します。
- 臨床研究については倫理委員会において審議された結果に従い実施します。

入院の手続きとご案内

ここでは、入院される患者さんへの手続きの流れなどのご案内と、入院中にお守りいただきたい事項等を記載しております。

● 入院前～入院当日の事務手続きまで ●

① 入院日のご連絡について

入院の申し込みをされた患者さんには、入院日が決定次第、入院日を患者サポートセンターから電話でご連絡いたします。なお、ご連絡は入院日の前日～数日前になることもありますので、あらかじめご了承ください。

② 入院当日は、まず患者サポートセンターへお越しください

1. 事前にご連絡した時間にお越しください。
2. 診察券、保険証（各種医療証を含む）及び入院申込時にお渡しした「身元引受書兼診療費等支払保証書」を入院受付に提出してください。病棟では受け取りできません。
3. 患者サポートセンターで、書類確認のほか簡単な検査や問診を受けていただきます。病棟に上がっていただくまで、多少時間がかかります点、ご了承ください。
4. 入院される病棟を申し上げますので、病棟へお向かいください。

※入院日の過去3カ月以内に他の医療機関に入院されていた方は、お手数ですが、その旨をご連絡ください。また他の医療機関発行の退院証明書をお持ちであれば、併せてご提出いただきますようお願い申し上げます。

③ 入院時の持ち物

診察券や保険証など

（上記の②-2に記載の入院受付時に必要な書類など）

印鑑

前開きの寝間着またはパジャマ・下着

（それぞれ2～3枚以上）

・パジャマ・タオルのレンタルがあります。入院時に申し込み、ご利用になれます。

□洗面・入浴用具一式

(歯ブラシ、歯磨き粉、コップ(割れないもの)、タオル、バスタオル、シャンプー、リンス、ひげそり、など必要に応じたもの)

・院内のコンビニで購入できます。

□はし・スプーン・コップ(割れないもの)

・院内のコンビニで購入できます。

□はきもの(普段、はき慣れた、かかとのあるはきもの)

※「歩きにくく滑りやすい」ので、スリッパは禁止しています。樹脂製サンダル、類似品は不可です。

・院内のコンビニで購入できます。

□ティッシュペーパー

・院内のコンビニで購入できます。

□ペースメーカー手帳等(ペースメーカー装着されている方について)

□小児患者さんは、母子手帳などのワクチン接種歴が証明できるもの

□服用中のお薬、他の病院や薬局で処方されたお薬の名前・飲み方が記載された書類(おくすり手帳など)

持参薬については主治医の判断により、そのまま続けて服用していただく場合と中止になる場合があります。

※持ち物には、紛失や盗難を防止するためにも、お名前をはっきりお書きください。
※貴重品の持ち込みはご遠慮ください。所持品は自己管理となります。盗難の恐れもありますので、くれぐれもご注意ください。現金、貴重品の保管には床頭台上段のセーフティボックスをご利用ください。

④ 患者さんの安全確保・誤認防止について

1. 患者さんの誤認防止の観点から、当センターでは全患者さんに、リストバンドの着用・フルネームでのお名前確認をお願いしております。入院中何度も確認されることがございますが、医療安全のためにご協力をお願いいたします。
2. 健康な人も、若い人も、誰でもつまずいたり転んだりします。特に入院中は、病状や体力・筋力の低下、薬剤の影響、環境の変化などにより、転倒の可能性が高くなります。当センターでは転倒転落防止のための対策に万全を期しておりますが、ご家族を含めた皆様のご理解とご協力をお願いいたします。
3. 患者さんの安全確保のため、一部病棟等においてはモニターカメラが設置されております。ご了承ください。

● 院内感染予防についてのお願い ●

院内における感染を極力防止するため、下記の点にご理解・ご協力をお願いしております。

1. 病院内で感染する危険性がある、次の3つの病原体の検査を行うことがあります。
 - ウイルス性肝炎
 - 梅毒
 - 後天性免疫不全症候群（エイズ）…検査を望まれない方はお知らせください。
2. 多剤耐性細菌や病原性ウイルスによる汚染・感染を防ぎ、またそれらを周囲に拡散させないために、次のことをご理解・ご協力をお願いいたします。
 - 入院前1週間以内：インフルエンザ
入院前1ヶ月以内：はしか・水ぼうそう・風疹・おたふくかぜ・感染性胃腸炎に患者さん、または周囲の方に感染（疑いを含む）があった場合、学校・職場などで流行している場合は、入院前にご申告をお願いします。
 - 病室に出入りする際には、流水と石けんによる手洗いか消毒薬で手指の消毒をお願いします。
 - マスク着用をお願いすることがあります。その際、ご面会の方はマスクの購入をお願いいたします。マスクはコンビニもしくは自動販売機で購入できます。
 - 医師の指示により病室の移動をお願いすることがあります。
 - 風邪の症状（熱やせき）、下痢の症状がある方は面会をご遠慮ください。また、同居者などに同様の症状がある場合は、事前にお知らせください。
 - 海外での入院治療歴がある方は、必ず申告をお願いします。鼻腔拭き検査と便検査にご協力いただいております。
 - 院内感染対策が必要となる微生物等が検出された場合は、職員が実施すべき対策がわかるようなイラストを病室に明示させていただきます。
3. 小児患者さんは、母子手帳などワクチン接種歴が証明できるものをお持ちください。

● 入院中 ●

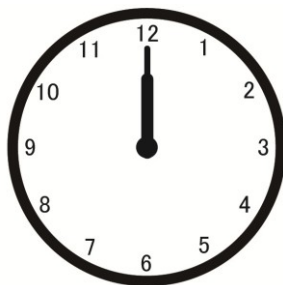
① 寝具・食事など

1. 寝具は当センターで準備いたします。
2. 食事は医師の指示により献立、調理しております。それぞれ病状に応じた食事が用意されますので、それ以外の飲食はお断りいたします。なお、食物アレルギーがある方は必ずお申し出ください。小児科病棟入院中の子供さんのおやつ等については、原則的にセンターでご用意いたしますので、持ち込みはお断りいたします。
3. 食事の時間はおおむね次のとおりです。

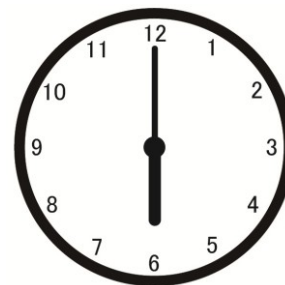
朝食：7時30分



昼食：12時



夕食：18時



4. 選択食について
治療食などを医師から指示されている方を除き、食事メニューを2種類からお選びいただける場合があります。毎日ではありませんが、指定日や内容については病棟クランクから別途ご案内させていただきます（締切時間や治療の状況により、お選びいただけない場合があります）。なお、選択により料金が変わることはありません。
5. コインランドリーが一般病棟に設置されています。
(消灯時間の21時30分以降は、使用をご遠慮ください)

② 転院等についてのお願い

当センターは、脳卒中・循環器疾患の急性期病院としての役割を担っており、また多くの方が入院（及び手術）を長期間待っておられます。

そのため、症状が安定された場合、また治療の状況によって、より適切な医療機関・介護施設等への転院をお願いしております。ご理解とご協力をお願いいたします。

③ 特別室ご利用にあたってのお知らせとお願い

1. 特別室の使用料金については保険扱いができませんので、下記料金表に定める使用料金を自費でお支払いいただきます。
2. 入室日、および退室日につきましても1日分の料金が必要となります。
例：深夜の入室や早朝の退室についても1日分の料金が必要になります。
2日間入室する場合は、宿泊施設等の1泊の計算方法とは異なり2日分の料金が必要になります。
3. 同一日に特別室間の移動があった場合、移動日については移動先の室料が発生します。
例：同一日に特B個室から特A個室へ移動した場合、その日は特A個室の料金が必要になります。
4. 病棟の運営上やむを得ず特別室からの転室をお願いすることがありますので、その際にご協力をお願いいたします。
5. 患者さんまたはご家族等の同意に基づき入室、料金のお支払をいただきます。病棟での説明を受けご了解いただいた上、同意書（「特別室使用申請書」）にご署名ください。
6. 病室及び病室内の位置につきましては、病状及び他患者さんの緊急度に応じて変更をお願いすることもあります。ご協力をお願いします。

特別室料金表

部屋区分	1日あたり 円/日（税別）	m ² 数	病床数
特A個室	100,000	58.4	2
特B個室	80,000	45.8	4
特C個室	50,000	24.6	4
一般個室	15,000	14.7	160
産婦人科個室	22,000	20.0	6
準個室	6,000	15.1	96

※別添の特別室パンフレットを参照願います。

④ 面会について

面会時間（平日・休日とも）

一般病棟	13:00 ~ 20:00
ICU	11:15 ~ 11:45
	19:00 ~ 19:30
NCU	15:00 ~ 15:30
	19:00 ~ 19:30
CCU	15:00 ~ 20:00
SCU	15:00 ~ 20:00
産婦人科（5N）	13:00 ~ 20:00
小児科（5W/5C）	10:00 ~ 20:00

（PICU 等の一部の病室においては、この限りではありません）

【面会される方へのお願い】

1. 発熱や腹部症状（下痢など）のある方は、面会をご遠慮ください。
2. 面会につきましては、療養に専念しておられる患者さんの安静を妨げたり他の方に迷惑とならないようご配慮いただくとともに、上記の面会時間をお守りいただき、一度の面会人数は2～3名程度までとしていただきますようお願いいたします。
3. 小学生以下の方の面会は、感染予防等の面から、原則禁止とさせていただきます。
4. 面会をご希望の方は、必ずスタッフステーションにお申し出の上、備え付けの面会簿（面会カード）に記入して許可を受けてください。
5. 都合により（病状重篤、回診及び処置中など）面会をお断りすることがあります。
6. 当センターは、「敷地内」全面禁煙のため喫煙場所を設けておりません。ご面会でお越しの方につきましても、当センター敷地内では喫煙できません。
7. 駐車場料金：最初の30分無料、1時間まで600円、以降30分ごとに300円（上限なし）

割引適用後の料金は、上限が300円となります。

- 割引対象** ・入退院手続きのため来院
- ・重症や急変、手術説明などで病院が特別に来院を求めた場合
- ・付添、面会者

8. 携帯電話・スマートフォン使用は、指定場所以外（P12）ではご遠慮ください。
9. お見舞いの生花につきましては、感染、アレルギーなど療養上の観点からご遠慮いただきますようお願いいたします。

⑤ 入院についてのお問い合わせ・プライバシーについて

安心して治療に専念できるよう、患者さんのプライバシーなど個人情報の保護に努めています。それにとめない、患者さんについてのお問い合わせ、病室前の氏名表示につきましては、次のように対応いたします。ご了承ください。

- 電話でのお問い合わせ（入院の有無・病室・病状などについて）
⇒病院としてお答えいたしかねます。ご本人か近親の方におたずねください。
- 来院されてのお問い合わせ
⇒入院病棟や病室に関するお問い合わせについては、患者さんから案内を希望しない旨のお申し出がない限り、原則ご案内しております。
⇒入院されているかどうかのお答えはいたしかねます。
- 電話の取り次ぎ
⇒電話の取り次ぎは行いません。
- 病室前での患者さんの氏名の表示
⇒原則表示としておりますが、表示をご希望されない場合は対応させていただきますので、病棟看護師にご相談ください。

⑥ 医療相談等

医療費等のご質問・ご相談は、ご遠慮なく入院受付（2階患者サポートセンター）にご相談ください。また、下記の内容につきましても、それぞれ窓口によりご対応しておりますので、ご遠慮なくご相談ください。

- 福祉・介護サービス、退院後の施設への入所等のご相談
医療福祉相談室（2階患者サポートセンター）
受付時間 平日8時30分～17時15分
- 医療安全や診療に関するご相談などの対応
患者相談窓口（2階医事室0番窓口）
受付時間 平日8時30分～17時15分

⑦ 快適な入院生活のために

入院中の皆様が気持ちよく、明るく、よりよい入院生活を過ごしていただくために、次の事項をお守りください。なお、規則を守られない場合には、退院していただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 入院中は病院職員の指示に従って療養に専念してください。
2. 外出・外泊は原則として認めておりませんが、特別の事情がある場合は医師、看護師にお申し出ください。但し、主治医の許可が必要になります。なお、外出・外泊の際には必ず外泊許可書をお持ちください。また、お出かけお帰りの際は必ず看護職員に声をお掛けください。一時的に病棟を離れる場合も同様をお願いいたします。原則1泊2日です。
3. 入浴、運動は医師の許可が必要です。
4. 病棟では静寂を保つようご協力をお願いいたします。特に消灯時間の21時30分以降は光や音のもらいなど、他の患者さんへのご配慮をお願いします。テレビのご利用も消灯時間の21時30分以降はお控えください。
5. 「敷地内」全面禁煙となっております。喫煙はできませんのでご了承ください。
6. 大部屋の各ベッドサイドに有料のカード式テレビ・冷蔵庫をご用意しております。テレビ・DVDレコーダー、冷蔵庫などの持ち込みはご遠慮願います。テレビカード販売機は各病棟に設置しており、1枚1,000円になります。
なお、有料個室のテレビ・冷蔵庫の利用は無料です。
 - テレビカードでご利用可能な時間等（販売価格 1枚1,000円）
 - テレビ・・・1枚で約20時間のテレビ視聴が可能
 - 冷蔵庫・・・200円で24時間の利用が可能
 - 洗濯機・・・1回200円
 - 乾燥機・・・40分100円
- なお、テレビ・ラジオをご利用の際には他の患者さんのご迷惑にならないよう、イヤホンを必ずご使用ください。イヤホンは院内のコンビニで販売しています。
7. 病棟内での大容量電化製品（ドライヤー、電気ポットなど）の使用は原則禁止しています。
8. 現金、貴重品の保管には床頭台上段のセーフティボックスをご利用ください。なお、自己管理となりますので必要以上の現金・貴重品はお持ちにならないようお願いいたします。
9. 消火器、非常ベル等病院備え付けの各種緊急設備には、緊急時以外絶対にお手をふれないでください。
10. 入院中の自家用車・バイク等の駐車はお断りいたします。

11. 衛生上好ましくないため、鳩等の生き物には絶対に餌を与えないでください。

※敷地内で、万一私物の盗難・事故等が発生しても、当センターは一切の責任を負いません。貴重品の取り扱いには特にご注意ください。よろしくお願いいたします。

⑧ 携帯電話・スマートフォン等の使用について

- 携帯電話・スマートフォンをマナーモードに設定してください。
- 通話は指定の場所以外では、ご遠慮ください（メール、Web はご利用いただけます）。
- 携帯電話・スマートフォンで通話される場合は、各階のデイルームまたはエントランス棟1階（食堂付近）、エントランス棟2階をご利用ください。
- モバイルルータ、テザリング等による Wi-Fi（無線 LAN）の利用はご遠慮ください。
- 特別室については、室内で通話いただいても構いません。
- 他の患者さんや家族、職員に関して SNS 等への投稿はしないでください。

※職員が医療用にスマートフォンなどを使用することがありますので、ご理解をお願いします。

⑨ ボランティアについて

当センターでは、ボランティアによる外来案内や入院患者さんのお世話、図書の貸し出し、小児患者さんの学習指導等を行っています。エプロン姿のボランティアにお気軽に声をおかけください。

⑩ ご寄付について

- ご寄付のご案内・相談につきましては、医事室（2階）までお声掛けください。
- 当院では、より充実した循環器病に関する調査・研究並びに医療の提供を行っていくために病院として、個人の皆様方から広く寄付金等を募っております。
- 当院医師、看護師等職員個人への金品等による謝礼・お心付けについては、一切お断りしております。

● 入院費のお支払い・退院 ●

① ご請求の時期とお支払い、退院手続きについて

- 「定期請求」 … 月1回請求です。毎月末で締切、1カ月単位で入院費を計算し、翌月の10日頃に請求書を病室にお届け致します。必ずお支払い期限まで（月の途中で退院の場合は退院日）に全額お支払いください。自動精算機のご利用も可能です。
- 「退院時請求」 … 退院日には、全額お支払いいただきます。前月分がある場合には、お支払いの期限に関わらず全てお支払いいただくこととなります。前日夕方までに概算額（「医療費概算及び支払確認票」）を病棟よりお知らせします。退院当日にお支払い窓口（2階4番窓口。土日祝日の8時30分～12時までは4番、それ以外の時間については時間外受付）へご提示の上、お支払いください。その際、「診療費明細書」と「退院証明書」をお渡します（退院の時期などにより、退院時にお渡しできない場合があります）。
なお、自動精算機は、退院時のお支払いにはご利用いただけません。ご注意ください。

※お支払い後に「医療費概算及び支払確認票」に領収印または確認印を押印いたします。そちらの書類を病棟にご提出いただいた後、退院となります。

- 退院後当センターの外来へ通院される方は、退院時に病棟で外来の予約票をお受け取りになり、指定の日時にセンターへお越しください。
- 退院後の栄養相談も行っております。ご希望の方は主治医へお申し出ください。
- 入院費用は事前にご準備ください。どうしても、入院費用が期限または退院時まで準備できない場合は、2階のお支払い窓口までご相談ください。

【お支払い方法】

- お支払い窓口（休日・夜間は時間外受付）での取り扱いとなります。（24時間お支払い可能ですが、9時～17時15分のご利用にご協力ください）
なお、退院時のお支払いを除き、定期請求分は自動精算機もご利用いただけます。
- もよりの金融機関にて振込によるお支払いも可能ですが、振込手数料が別途かかります。
- クレジットカード、デビットカードで支払いができます。使用できるカードは次のページの通りです。

【お取り扱いできるカード】



ご利用時間は、平日9時～17時15分及び土・日・祝の9時～12時までは、お支払い（4番）窓口です。それ以外の時間は時間外窓口になります。

※デビットカードについては、窓口対応のみとなります。

② 日本国内で有効な保険証をお持ちでない方へ

海外在住などの理由で、日本の公的医療保険に加入していない方については、通常の診療報酬点数金額の3倍で医療費を計算いたします。

（1点＝10円が1点30円の扱いになります。）

なお、医療費には別途消費税がかかります。ご承知いただきますようお願いいたします。

③ 入院中の住所や保険証の変更などについて

- 入院中に保険証やご住所などの変更があった場合は、すみやかにご連絡ください。
- なお、変更後の保険証等がまだお手元に届いていない場合でも、変更の事実が判明した時点でご連絡ください。

④ 院内のATM（現金自動預払機）について

- 院内のコンビニに設置しています。24時間年中無休です。

個人情報の取り扱いについて

当センターでは、診療に伴って生じる個人情報につきましては、厳重に保護・管理しておりますが、以下の目的のために利用させていただくことがあることをご理解・ご了解ください。また、法の規程に基づき、必要に応じて患者さんがご自身の個人情報の開示や訂正・利用停止を求めることができます。

● 個人情報の利用目的 ●

① 患者さんへ医療の提供に必要な利用目的

《当センター内部での利用》

- ①医療保険事務
- ②入退院等の病棟管理、会計・経理、医療事故等の報告、医療サービス向上等の管理運営業務
- ③医療実習の協力（学生実習を含む）
- ④医療の質の向上を目的とした臨床研究

《他の事業者等への情報提供を伴う利用》

- ①他の医療機関等との連携
- ②他の医療機関等からの照会への回答
- ③患者さんの診療等にあたり、外部の医師の意見・助言を求める場合
- ④検体検査業務の委託、その他の業務委託
- ⑤患者さんの家族等への病状説明
- ⑥医療保険事務の委託、審査支払機関へのレセプト（診療報酬明細書）の提出及び審査支払機関または保険者からの照会への回答
- ⑦医療賠償責任保険等に係る、医療に関する専門団体等への相談または届出等
- ⑧法律等に基づく照会への情報提供

② 医学研究・医学教育のための利用目的

①臨床研究のため

当センターでの臨床研究は国循バイオバンク同意をいただき、行うことを原則としています。バイオバンクではすべて匿名化しております。他施設との共同研究・利用は、別途倫理委員会等で検討します。

②医療関係者、学生の実習・研修への協力のため

③ その他の利用

- ①医療サービスや業務の維持・改善のための基礎資料作成
- ②医学知識普及を目的としたホームページ等への利用
- ③外部監査機関への情報提供（病院機能評価機構等）

※個人を識別できる情報は削除します。

※個人情報の取り扱いについてご不明な点がございましたら相談窓口（2階医事室0番窓口）までお問い合わせください（平日8時30分～17時15分）。そのようなお申し出がなければ同意があったものとして取り扱わせていただきます。

診療情報の提供（カルテの開示）について

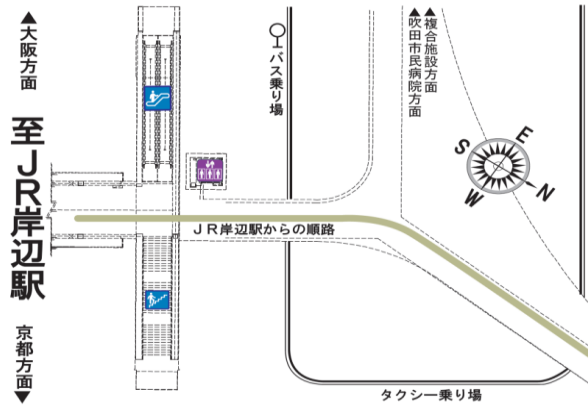
当センターでは、厚生労働省の通知による「国立病院等における診療情報の提供に関する指針」に基づき、診療情報の提供（カルテの開示）を実施しております。

診療情報の提供は、患者さんの医療への積極的な参加及び医療従事者との間で情報を共有することにより、患者さんと医療従事者とのより良い信頼関係を築くことを目的としております。

診療情報の提供（カルテの開示）について、ご希望ご質問等がある場合は、平日の8時30分～17時15分に「相談窓口」（2階医事室0番窓口）までお問い合わせください。

なお、診療情報の提供に関わらず、診療内容についてのご質問がありましたら、主治医または看護師まで遠慮なくおたずねください。

2階外来エリアご案内



※入院時は、「患者サポートセンター」にお立ち寄りください。

エレベーターご案内	
北エレベーター	中央エレベーター
8～10Fは止まりません	10 10E 10W 病棟
中央エレベーターをご利用下さい	9 9E 9W 病棟
	8 8E 8W 病棟
心血管リハビリテーション	7 7E 7W 病棟
脳卒中リハビリテーション 6N 病棟	6 6E 6W 病棟
5C 病棟 6N 病棟 NICU・GCU・PICU	5 5E 5W 病棟
3・4Fには止まりません	4 病院管理部門
中央エレベーターをご利用下さい	3 透析・手術室 ICU・NCU
乗込口（2階）	
放射線・救急外来 CCU/SCU	1
RI・PET ガンマナイフ	B1
北エレベーター	中央エレベーター



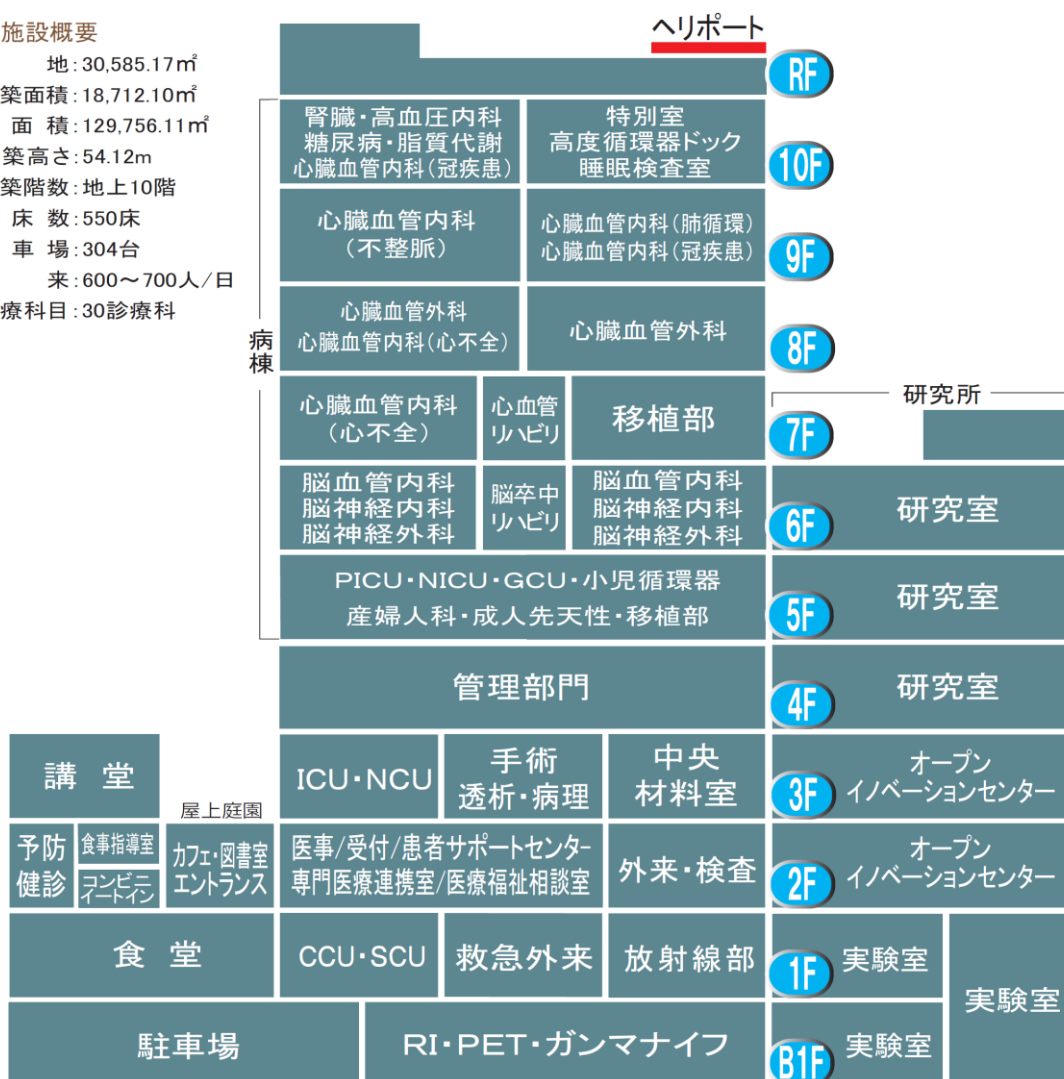
受付窓口 ①相談 ②初診 ③再来 ④計算 ⑤支払 ⑥文書 ⑦お薬

エレベーター
 エスカレーター
 階段
 男子WC
 女子WC
 多目的WC(車いすWC)
 AED

国立循環器病研究センター 各階構成図(概略)

◆施設概要

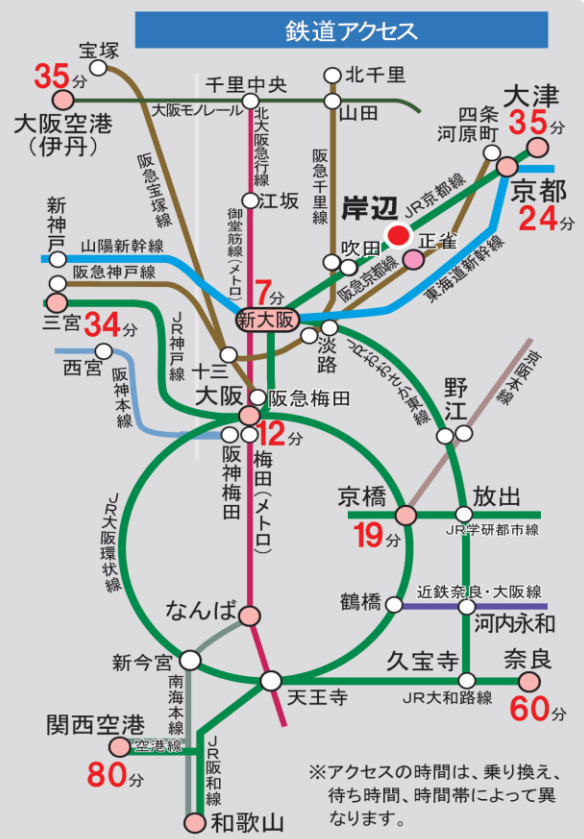
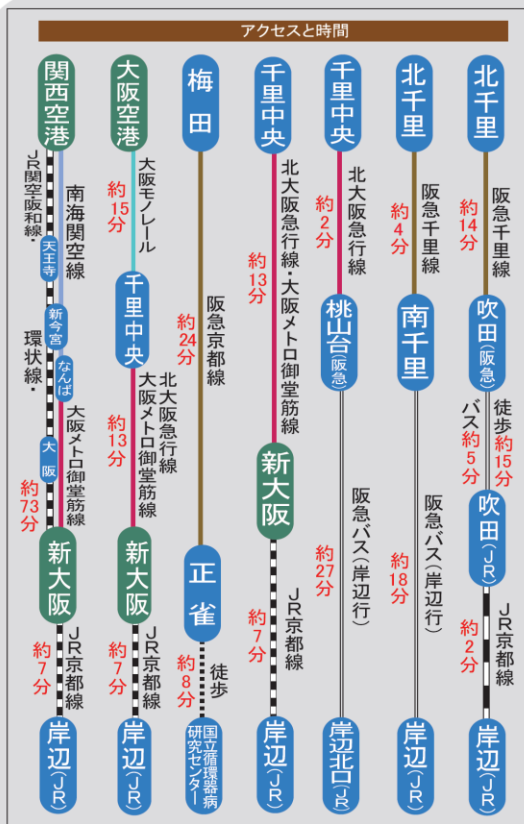
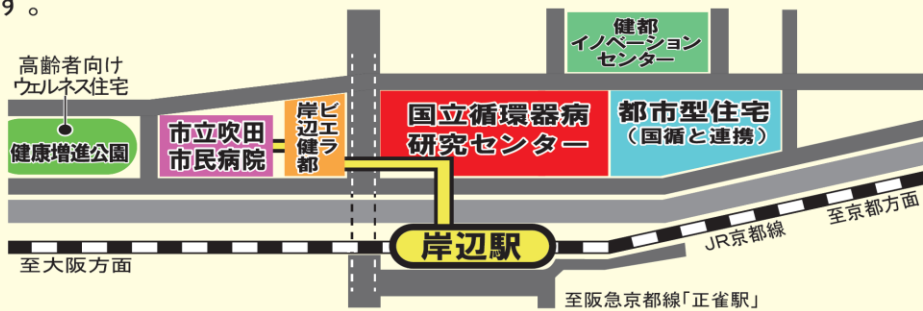
敷 地: 30,585.17㎡
 建築面積: 18,712.10㎡
 延 面 積: 129,756.11㎡
 建築高さ: 54.12m
 建築階数: 地上10階
 病 床 数: 550床
 駐 車 場: 304台
 外 来: 600~700人/日
 診療科目: 30診療科



※構成図は概略のため、面積・位置・方位等、正確なものではありません。

「北大阪健康医療都市」案内 〈愛称:「健都」〉

「北大阪健康医療都市」は、国立循環器病研究センターや市立吹田市民病院、医療研究機関・医療関連企業など、国際級の複合医療産業拠点が形成されます。ここで展開される事業は、「健康・医療」を中心とするコンセプトを共有し、互いに連携することにより、相乗的なプラス効果を生み、付加価値が高まる構造が構築されることを目指します。





非常時について

非常の際には、医師、看護職員等、当センター職員の指示及び誘導に従って慎重に行動してください。なお、入院されましたら必ず病棟に掲示しております緊急避難案内図で避難経路をご確認ください。